

国際ロータリー会長
ウィルフリッド J.ウィルキンソン
地区ガバナー
渡辺 敏彦
北クラブ会長
山中 正
幹事
小林 繁男
SAA
安田 貞夫



三条北ロータリークラブ週報

例会日 2007.7.31 累計 No.1000 当年 No.5

例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30
例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114
事務局:三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内
TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488
ホームページ:<http://www.sanjo-nrc.org>
メールアドレス:north@sanjo-nrc.org

本日の出席:
68名中62名(内記帳6名)
先々週の出席率:
68名中54名79.41%
(前年同期83.33%)

6月の出席状況:
会員数66名例会数4回
平均出席率75.91%
(前年同月81.42%)

先週のメイクアップ:
7月25日地区クラブ奉仕委員会
駒形 実さん
25日三条RCへ
山上茂夫さん、高橋彰雄さん
26日燕RCへ 外山晴一さん
29日クラブ活性化、会員増強
セミナー(新潟)
梨木建夫さん、山中 正さん
駒形 実さん

本日の行事:
「1000回記念例会」
点鐘 18:30
於 三条ロイヤルホテル
記念スピーチ
第1回例会 中條耕二初代会長
第250回 山上茂夫6代会長
第500回 堀川正幸11代会長
第750回 木宮 隆16代会長

会長挨拶

山中 正会長



本日の例会は記念すべき1,000回例会となっております。本日もメンバーの皆様には大変お忙しい中を、例会にご出席頂き誠にありがとうございます。1,000回目の記念する例会をメンバー全員で喜びを分かち合いたいと考え、夜例会のスタイルと致しました。併せましてメークアップを含めて100%出席を目指しております。出席委員会の皆様には本日欠席のメンバーに対しフォローして頂いております。誠にありがとうございます。

創立22年、本日1,000回目の例会を迎えるにあたり、この例会場、この壇上にそれぞれ、時の会長さんが登壇されご挨拶をされて来た訳ですが、当時を振り返って頂けるなら、それぞれの思い出があるのではないかと存じます。後ほどに歴代会長さんから思い出のお話を頂戴する事となっております。そして、私も私が会長職にある時に1,000回記念例会が開催される事は、私にとりまして大変思い出に残るものとなります。

さて、私は会長になりまして、ひと月が過ぎようとしております。第一例会のご挨拶で『まな板のドジョウ』で『びよんびよん跳ね、逃げ出したい心境だと』申し上げましたが、ひと月経ちますと『会長もいいものだ』『楽しい』そんな心境になっております。これは当然クラブがしっかりしているからです。創立22年、メンバー数68名、単年度ごと、役員、理事、委員長が代わるわけですが、メンバーおひとりお一人が一生懸命、自分の職責を全うされ問題が生ずれば的確なアドバイスが先輩から頂戴できる。そしてゴルフ同好会をはじめ、会員相互のコミュニケーションも十二分に充実しています。そして、ガバナーを輩出し、ロータリー内外に高い評価も頂戴しております。そんな充実している三条北RCですから、会長職を楽しく遂行できるわけです。現在、会長ノミニーの立候補を受け付けておりますが、まだお名前が挙がってまいりません。是非とも『楽しい会長職』にエントリーして下さい。

先般の7月29日地区のクラブ活性化・会員増強セミナーがホテル新潟で開催されました。梨木委員長と共に私も参加させて頂きました。そして、私もパネリストとして登壇させて頂きました。私ごときが地区のセミナーのパネリストとして登壇し意見を述べる機会を頂戴出来た事も、三条北RCが高い評価を頂いているからです。

これまでクラブを支えて来られました諸先輩のご功績と現メンバ

一おひとりお一人のご協力とご努力に深く敬意を表し、本日の1,000回記念例会をみんなで、その、喜びを分かち合いたいと思います。

幹事報告

小林繁男幹事

- 地区米山奨学委員長より
米山奨学生親睦交流会のご案内
日時 2007年9月1日(土) 10:00~
集合 新潟駅南口
- 国際奉仕委員長、青少年交換委員長より
2008-09年度1年交換学生募集のお願い
- 三条市健全育成市民会議より
青少年健全育成市民大会協力の御礼

- 三条市保護司会より
「かかしの旅」上映会チケットが届いています。
ご希望の方は事務局までご連絡下さい。
日時 8月12日(日)
10:00~ 13:30~ 2回上映
- 佐野パストガバナーより
受賞記念祝賀会出席の御礼
- 佐渡南RCより
「誰も知らない佐渡」写真展のご案内
日時 7月28日(土)~8月26日(日)
9:30~15:00
会場 新潟県民会館 3階ギャラリー
- 中條直前GBより
2009-10年度地区ガバナー・ノミネー
決定のお知らせ
柏崎RC 植木康之氏

ニコニコボックス：31日現在累計193,000円

- | | |
|--------|---|
| 山中 正君 | 1000回例会おめでとうございます。諸先輩方のご努力に感謝して。 |
| 今井 克義君 | 2000回記念例会にも出席予定です。 |
| 齊藤 興一君 | 壱千回長いな・・・壱千回、週一回の壱千回長いな。壱千回のあゆみ積み重ね万感の思い胸に秘め 入れ替わる人事も和のごとく 奉仕の理想に結ばれる千回おめでとうございます |
| 早川 瀧雄君 | 1000回記念例会おめでとうございます。明日は最高気温32°との事です。いよいよ夏本番。夏バテしないよう今夜は飲んで食べて楽しみましょう。 |
| 中條 耕二君 | 1000回例会を心からお祝い申し上げます。次の2000回は千の風となり、出席はムリでないかと思っております。 |
| 堀川 正幸君 | へたなスピーチのお詫びと1000回記念例会を祝して！ |
| 青柳 康博君 | 1000回記念 おめでとうございます。 |
| 山上 茂夫君 | 本日は1000回記念を祝い楽しみましょう。 |
| 阿部 勝子君 | 千回記念例会おめでとうございます。 |
| 佐藤 弘志君 | 1000回を記念して！記念すべき例会に出席できて幸せです。 |
| 大竹 保男君 | 新入会員の心境です。 |
| 外山 裕一君 | 1000回記念おめでとうございます。 |
| 大橋 政雄君 | 〃 |
| 駒形 実君 | 〃 |
| 小林 繁男君 | 〃 |
| 安田 貞夫君 | 〃 |
| 米山 忠俊君 | 〃 |
| 澁岡 茂君 | 1000回例会おめでとう。1000円でお祝いします。 |
| 馬場直次郎君 | 1000回おめでとうございます。この会が何時までも続くことを記念して！ |
| 小林 満君 | 1000回例会を記念して |
| 石川 友意君 | 〃 |
| 斎藤 正君 | 〃 |
| 佐藤 義英君 | 〃 |
| 大野 新吉君 | 〃 |
| 高橋 彰雄君 | 〃 |
| 木宮 隆君 | 〃 |

高森	武志君	祝・1000回例会
加藤	實君	〃
青木	省一君	〃
星野	義男君	1000回記念の夜例会に感謝して！！
小林	幹扶君	1000回記念にBOXに協力
岡田	健君	〃
丸山	達夫君	〃
栄長	隆文君	〃
山崎	勲君	〃
五十嵐	茂君	〃

米山奨学ボックス

星野 義男君 1000回記念として、山本委員長に応援して。
 小林 繁男君 1000回例会を記念して
 佐藤 弘志君 山本委員長と目が合って
 大橋 政雄君、五十嵐 茂君 他無記名でご協力いただきました。

記念スピーチ

第1回例会 中條耕二初代会長



北クラブ 1000 回記念例会
 誠にありがとうございます。
 心からお慶び申し上げます、お
 祝い申し上げます。

三条北クラブの誕生の経緯(いきさつ)は、1987年藤田説量氏がガバナー誕生の前年、僭越ながら私が三条ロータリークラブ 27 代の会長時代でした。早速、金子左武郎初代会長から呼び出しがあり、用件は藤田説量氏に協力せよとの至上命令でありました。当時の私の幹事、梨本清一氏も同席しており、梨本清一氏は地区の副幹事として、山本福七幹事の片腕として活躍することとなり、態勢が整いつつある中で、藤田ガバナーが国際協議会、当時はアメリカのテネシー州ナッシュビルで開催された、この指導者養成学院とも言うべき協議会で、RI 会長に手形を発行した。即ち二つのクラブの誕生を約束してきたとのことであった。

さあ大変、3年ばかり前に見附 RC を誕生させたばかり。つくったのは中條・梨本と二人が見附に通ってつくった経過があり、私に白羽の矢が下った。即三条クラブ内で拡大委

員会をつくり、不肖私に委員長をとガバナーから指名があった。予算は当時の日戸会長から理事会を経て百万円が予定された。私もどうせつくるなら、栄町につくろうと策略した。15名集まったが、どうしても12月迄に20名に達しない。ようし、それなら三条にもうひとつ、つくってやろうと24名集めたのが三条北クラブの発足であった。わずか1ヶ月で誕生した栄の仮クラブはそっくり、栄ライオンズクラブとなって徒労に帰してしまった。二兎を追う者一兎も追えず、であった。

以上簡単に三条北クラブの誕生に触れてみたが、1986年7月からスタートして年度内に三条北クラブの創立総会をしないと、藤田年度に間に合わない。当時既に吉田クラブが仮クラブとして例会をもち始めており、グリーンクラブという仲良しの会がロータリークラブとなり、藤田年度に充分間に合う形勢となっていた。メンバーの24名を集め、第1回例会として1986、昭和61年12月2日(火) 岩井和夫氏を特別代表として、正式の第1回の例会を三条ロイヤルホテル、現在の例会場によく立ち上げたのである。いや応なく、私が初代会長、梨本清一氏を初代幹事、年輩の樋口金占氏を副会長、SAA 今井克義氏であった。昭和19年生まれの方が多かったよう

に思うし、今から考えると薄氷を渡る思いの誕生であり、知っている人も知らない人もいる、正に寄り合い所帯であり、月を追う毎に増強したように思うが、出たり入ったりの連続であった。そして一日も早く、と RI からの認承諾の到着を待った。

12月23日(火)、おゝ乃さんで初めて家族同伴例会、第4回目の例会がクリスマスパーティとなり、大いに盛り上がった。

新年1987年に入り、私は火曜日の仮クラブの三条北クラブの例会を主宰し、水曜日の三条クラブの信金本店3Fの例会に出席、2つのクラブに籍をおいて2足のわらじを履いた。理由は北クラブに在籍するか、三条クラブに戻るかであった。三条クラブの人たちは帰ってくるものと信じていたが、私は三条北クラブに骨を埋めることにした。

なぜか。第1回の例会のご挨拶は計らずも、北クラブのメンバーになった以上、生涯の付き合いをしよう、「命のある限り友情を深めよう」と挨拶したのである。23年お世話になった三条ロータリークラブに未練がなかったと言えば嘘になるが、「みんなで大きな友愛を育もう」、そしてこの北クラブを大きく充実・発展させようと肝に銘じた、第1回の例会の挨拶であった。

三条ロータリークラブ全員が集って、松木屋で私と梨本清一氏の送別の宴を催し、別れを惜しみ激励して下さったことが昨日の事のように思う。北クラブの誕生は、三条クラブのお陰であることを忘れてはならないことである。

その後の三条北クラブは歴代会長を中心に、今日県内のクラブ、即ち RI 第 2560 地区の中でも、会員数・財団・米山奨学会の寄付にみられる如く、21年にしてトップクラス、いやトップと言ってもいい程のクラブに発展したことは、何よりもうれしい限りである。1,000回例会に当り、唯感謝・感激あるのみであり、会員の方々のご奉仕に、心からお礼申し上げる次第である。

第 250 回例会 山上茂夫6代会長



先般、中條さんからお話がありました。私が会長をさせて頂いたのは中條さん、樋口さん、梨本さん、平松さん、今井先生のあと6代目でした。その頃はロータリーは何をすればいいのか、どんな会か全く判らない者同志でした。私の年度はインドのラジェンドラ・Kサブーという人がRI会長で、太田市の橋本力ガバナーでした。私の時だけガバナーのターゲットというかメッセージはありませんでした。兎に角、好きな様にやれば良いとのことで「自分を越えた眼を」と哲学的なテーマでルック・ビヨンド ユアセルフは「自分の心やこだわりを越えた大きな視点で行動しなさい」と私は解釈して思ったことをやろういとししました。ロータリーについては基本的なことで侃々諤々の種々な意見がありましたが、会議の中で佐藤義英さんが「会長がやりたいと云んだから皆でやれば良いじゃないか」と云う一言で方向がまとまった事を覚えています。今チャーターメンバーは13名でしょうか？北ロータリークラブは基本的なスタンスを青少年の健全育成に置いていて、今井先生の代で路線はある程度進められていたので私は楽でしたが、何分わたしの性格で進むので女房役の堀川さんは良く見守ってくれた、支えてくれたと思っています。おだやかな人格者で私も恵まれたと感謝しています。家庭も妻の内助の功がなければ栄えません。また私はボランティアの団体とも積極的に交流しようと動いたり、時恰も国際化の時代到来と国際交流を考え、外国人妻のところを訪問したり、夜遅くまで社会奉仕委員長（稲田さん）と積極的に行動しました。

「ロータリーを楽しもう」と云うテーマもありました。

私はストレス発散もあって会長任期が終わる直前にロータリーの国際大会に参加をし、依

頼、何度となく大会参加を続けて来ました。ロータリー会員は皆がそれぞれ経験的な財産を持っています。それぞれその人の考え方、見方や経験があります。他クラブにメークアップする事でその経験を多様に吸収できます。私が北ロータリーに入ったのは54歳の時でした。当時は平均年齢が44歳位と聞いていましたが、今は66歳位でしょうか。何も判らないうちに年が経ったと感じています。私は海外旅行に行くとき安いつアーで行っても必ず其の地のロータリークラブに出席しました。私流にロータリーを楽しんで国際交流を深め交友を重ねてきました。ロータリーはそれが宝の山であって広い立場で物事を考え、相手を理解する事が出来ます。それを地元でどの様に行動し、社会奉仕してゆくのが大切だと思います。

私の年度に佐藤文夫さん、坂本勝司さんが入会され、そして柄沢憲司さんなどが続き大変立派に行動しておられます。

これも皆ロータリークラブにその原点があるのではないのでしょうか。人間形成の場でもあり親睦を深める事で、自分自身知らず知らずに成長するんだと思います。大変長くなりましたがこの辺で終わります。

第500回例会 堀川正幸11代会長



皆さんこんにちは！

1000回記念に5分間喋れとの有難い要請をいただきましたが、5分も話すのは中々大変です！

北ロータリークラブに入会して21年目になりますが、当時43歳だった若造も今や63歳の熟年でございます。

熟年と云うからには、何か熟した所が有るだろうかと考えてみましたが、あまり成長していないのでは無いかと反省しております。

20年間ロータリーの奉仕活動に参加して来て今感じている事は、この20年の間に世の中が随分悪くなったな一という事です。ちょっと拾ってみますと、

- ① 何でも有りの拝金主義の人達の節操の無さ。
- ② 本音と建前の使い分けのうまさ。
自分本位のウソだらけの政治、行政、経営、などです。
- ③ 中国製品を始めとする安かろう悪かろうの粗悪品の万延。
- ④ 泥棒、殺人、その他多発する刑事事件。
- ⑤ 年間3万人に達する自殺者の増加。

このような企業や大人達の有り方が、子供達を狂わせているのではないかと、私達大人が反省し、生き方を変えなければいけない。お金を出すだけでは世の中は良くなれないと思います。

“ロータリアンよ目を覚ませ！奉仕奉仕とさわぐよりも天にも地にも己にも恥じない生き方や仕事をするところこそが本当の奉仕である！”と云いたいところです。特に人を粗略に扱ってはいけない、他人を軽く見る人は必ずそのツケが自分の所へ戻ってくるという事だと思います。経営者であり、社会のリーダーであるロータリアンは特に心して当たらねばならないのではないかと、全国のロータリアンが手を結び新しい方向を打ち出せば世の中はきっと良くなると思いますが、日本を良くするために、今我々ロータリアンが何を為さねばならないか？

我々に出来る事は沢山有ると思いますが、一言で云うならば、あの世に帰っても恥ずかしくない生き方をする事ではないでしょうか。国家の品格という本を書かれた方もいますが、人のいない企業や国家は存在しないのと同じですから、すべて人から始まり、人で終わるのではないかと。

即ち個人の品格、企業の品格、社会の品格イコール国家の品格であろうと思います。

人を大切にし、良い仕事をする事によってロータリアンは自らの品格を高め、更に全国のロータリアンが手を結ぶことによって日本を格調の高い、人も国土も美しい国に出来るのではないかと、

“ロータリアンよ男は男の美学、女は女の美学を持ち品格を高めてこの暗い末法の世に光り輝こうではありませんか！”

以上が 20 年間の感想でございます。

大変失礼いたしました。

第 750 回例会 木宮 隆16代会長



先日、田坂広志氏の著書「使える弁証法」を読んだ。

新しいビジネスモデルを構築する際に役立つ、考え方のヒントになる 含蓄に富む一冊だったので、参考までに紹介したい。

弁証法とはかのドイツ観念論哲学者ゲオルグ・ヘーゲルがカント等と確立した人類史上最高峰の哲学思想である。

数ある弁証法の法則の中で最も我々の日々の仕事に役立つのが事物の「螺旋的発展の法則」である。つまり、物事が発展する時、それは直線的にではなく螺旋的に発展するという。螺旋的とはあたかも螺旋階段を登るように、ぐるぐると円を描きながら、登っていく。真上から螺旋階段を登っている人を見ると、一見同じ円周上を回っているように見えるが円を一周して同じ位置に戻った時には一段高い

発展した位置にいることになる。

このことを具体的事例で説明すると、例えばヤフーのインターネットオークション。これは一般的に商品の値段は売り手が設定するが、オークションでは買い手が値段を吊り上げる。ゲーム感覚で参加できることも手伝ってか、目下注目のビジネスモデルとなっている。

しかし、よく考えると、このオークション、実は、古くから鮮魚市場や青果物市場などで見かける「競り」そのものなのだ。この一度は非効率だと市場から姿を消しかけた「競り」が螺旋階段を一周して再び発展型ビジネスモデルであるネットオークションとして復活して来る。

同じような事例として「寺小屋」が自律型教育であるEラーニングとして、「御用聞き」がコンサルジュサービスとして現代に復活している。

ビジネスモデルを考える王道は無いが、古くからあった慣習を現代にマッチするようIT技術などで味付け、工夫することで、案外瓢箪から駒がでるのかも知れない。

8月のお祝い

誕生日

会 員

高森 武志	6
石丸 進	9
星野 義男	10
加藤 實	10
五十嵐 茂	17
笹原 壯玄	25
西村 護	27
青木 省一	31

ご夫人

石川千鶴子	3
佐藤 弘子	6
外山 文佳	7
石川みや子	21
小林 明美	22
星野 雪枝	24
小島 弘子	24
丸山 夏子	25

結婚記念日

外山裕一・文佳	5
---------	---



有力医師の不用意な発言

私事で恐縮だが、妻は不治の病に罹っている。何か参考になる本でも書店の陳列棚を眺めていたら、あるわ、あるわ、一角に阿保コーナーと呼んでよい程、新大阿保教授の癌に関する本が並んでいた。どれも大同小異の内容だったので一冊買い求めた。他にとみると「おー」これぞ究極のタイトルと言える新谷弘美教授の「病気にならない生き方」が目に入り早速買った。阿保教授は癌免疫が専門で各地へ出向き、住民対象に癌の免疫の講演をしているらしい。先生の講演を聴いたという東京の友人から、講演のレジメが送られて来、進行癌でも生活を改善するだけで癒える？と問われそれ程癌は簡単ではないよと返事しておいた。紙面の都合、詳細は割愛するが、阿保流生活で、早期癌なら数ヶ月、進行癌でも数年で治癒には吃驚。腫瘍外科医、腫瘍内科医は皆失業。新谷教授は消化器外科が専門で殊に新谷式大腸内視鏡挿入法は画期的とも云える。大腸内視鏡の大家である。昭和58年大腸内視鏡を携帯上京、1泊2日の実技講習を先生から直々に受けた事がある。先生は医師になってこの方、患者さんの臨終の床に居合わせた事がないと言い切っている。内科医の私ですら何人の患者さんの死を見届けたろうか。両先生の本は、全てが虚構などと全否定しているわけではない。納得できる点、多々あり、我が家の食事は新谷流食事の上をいく玄米、はと麦、小豆等7穀米に、自然有機栽培野菜、に肉は極力食べず、海の幸、中心の食事になっている。この甲斐あってか平成17年11月予後6ヶ月と言われた妻がまだ生きている。約6年程前だろうか「癌と闘うな」の著者近藤誠先生を、長岡市医師会が呼びし、多数の医師が参加し、質疑応答があったが、私たちが納得させるものではなかった。両著書共に現在不治の状態の癌患者さん達には、一様の光明、励ましに成るかも知れないが、その陰で、多くの癌患者さん達が適切な治療を受けず、尊い命を失っている事実を、社会的影響力のある医師程、私の様な一介の町医者とは違い、その言動には慎重であるべきと考える。

H. 19. 7. 24 小島 茂男

8月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
			1 三条RC G B 公式訪問	2 三条東RC 奨学生卓話 燕RC 通常例会 加茂RC クラブ フォーラム	3 吉田RC 通常例会	4
5	6 三条南RC 会員拡大月間	7 三条北RC 会員拡大月間 卓話 高橋英樹様	8 三条RC 卓話漆工芸家 渡辺裕之様	9 三条東RC 会員拡大月間 燕RC クラブ フォーラム 加茂RC クラブ フォーラム	10 吉田RC 通常例会	11
12	13 三条南RC 休会	14 三条北RC 休会	15 三条RC 休会	16 三条東RC 休会 燕RC 休会 加茂RC 休会	17 吉田RC 納涼例会	18
19	20 三条南RC 会員卓話 天田会員	21 三条北RC 卓話 中條耕二パス トガバナー	22 三条RC 外部卓話	23 三条東RC ローラーを知ろう 燕RC 通常例会 加茂RC クラブ フォーラム	24 吉田RC 通常例会	25
26	27 三条南RC 夜例会 夏忘れ	28 三条北RC 卓話「国際大 会に参加し て」 落合益夫会員	29 三条RC 卓話 下田八木神社 石崎 功様	30 三条東RC 外部卓話 燕RC 夜例会 加茂RC 会員卓話	31 吉田RC 早朝例会	

★上記以外RC 火曜日 田上あじさい・分水 水曜日 巻 木曜日 見附

記帳受付

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1日(水) 三条RC | (三条信用金庫本店) |
| 7日(火) 田上あじさいRC | (田上町商工会館) |
| 13日(月) 三条南RC | (三条信用金庫本店) |
| 14日(火) 田上あじさいRC | (田上町商工会館) |
| 15日(水) 三条RC | (三条信用金庫本店) |
| 16日(木) 燕RC | (燕三条ワシントンホテル) |
| 16日(木) 三条東RC | (三条ロイヤルホテル) |
| 17日(金) 吉田RC | (山岸会計事務所) |
| 21日(火) 分水RC | (新潟大栄信用組合本店) |
| 21日(火) 田上あじさいRC | (田上町商工会館) |
| 27日(月) 三条南RC | (三条信用金庫本店) |
| 30日(木) 燕RC | (燕三条ワシントンホテル) |
| 31日(金) 吉田RC | (山岸会計事務所) |

